

製番	校正日	2024年9月13日(金)	4校	佐藤	校了印 または 確認印
品名	中吊りポスター DAY1				
サイズ	W1030×H364 mm	色	CYMK		

未校了デザインデータの保管期限について
データの保管期間は最終ご提出日から6ヶ月間となります。

色調について
実際の製品とは「環境・条件」によって色調が異なります。

□イセエビ班のメッセージ ゴミ→ごみへ修正

クワエ部分 40mm

2024.07.31 DAY1 福島県の海の今を学ぼう!!

日本財團 THE NIPPON FOUNDATION 海と日本 PROJECT

シン・常磐もの 調査隊

イセエビ・タチウオが出現!? 福島県の新しい資源について学ぶ 1泊2日の体験ツアー

福島県内の 小学5~6年生 計20名が参加

イセエビ漁船に乗船! イセエビの漁法を教わる!

最初のプログラムは、漁船への乗船体験です。参加者の半数以上が、初の乗船体験となります。地元漁師の方にイセエビが増えている海の状況や、漁を船上でどのように行っているのかを説明して頂きました。

アクアマリンふくしまにて、「シン・常磐もの」の生態を教わる!

「環境水族館」アクアマリンふくしまに移動。イセエビの甲羅やタチウオの歯の鋭さなど、実物を用いながら「シン・常磐もの」の生態を教えてもらいました。

コウナゴの激減と魚種の変化に伴う、福島県の漁業変化について

コウナゴが激減している状況が続いていること、その要因を調査中であることを教わりました。魚種が変化している為、漁師は似ている漁法などをうまく活用し、獲る魚種を変更しながら対応しています。その「漁業者の対応力」が福島県の特徴の一つである事を教わりました。また、魚の温度の感じ方は人間と違う事、魚にとって1°Cの変化は、人間にとって10°Cの変化に相当する事を学びました。

イベントで学んだ内容を元に メッセージを考えよう!

イベントを通して、学んだことを振り返り、自分が伝えたいメッセージは何かを考えていきます。子どもたちは色々な議論を交わして、メッセージを決定。

イセエビ班 人や魚、地球のためにごみを捨てないようにしよう 栄養満点、新鮮、おいしい、常磐もの

タチウオ班 温暖化を防いで常磐ものを守ろう!! 魚と人は、助け合い!

製番	校正日	2024年9月13日(金)	5校	佐藤	校了印 または 確認印
品名	中吊りポスター DAY2				
サイズ	W1030×H364 mm	色	CMYK		
その他	35%縮小				

未校了デザインデータの保管期限について
データの保管期間は最終ご提出日から6ヶ月間となります。

色調について
実際の製品とは「環境・条件」によって色調が異なります。

□文章・写真差し替え

□文章差し替え

□沢→澤へ修正

クワガ部分 40mm

日本
THE NIPPON
FOUNDATION

シ・常磐もの
調査隊

イセエビ・タチウオが出現!?
福島県の新しい資源について学ぶ
1泊2日の体験ツアー

福島県内の
小学5~6年生
計20名が参加

2024.08.01 DAY2

福島県の海の未来を考えよう!!

**「常磐もの」の加工品を
教わり、踊り、そして味わう!**

最初は、いわきら・ら・ミュウで「常磐もの」の加工品について学習。いわき市出身のお笑い芸人、あかつさんも登場し、一緒に「すもササイズ」を踊るなど大盛り上がりでした。昼食では、あかつさんがプロデュースした未利用魚「カナガシラ」を利用したちゃんこスープや、イセエビのピツツア、イセエビのグリル、さんまポーポー焼き入りシーフードカレーを頂きました。「常磐もの」の魅力を美味しく味わいました。

あかつさんから「常磐もの」の加工品を教えてもらい、楽しく学べた!

イセエビや、さんまポーポー焼きなど、いろいろなものが食べて美味しかった。

**「常磐もの」の調理体験
「タチウオチップス」を作ろう!**

協力: 福島県立小名浜海星高等学校

福島県立小名浜海星高等学校水産クラブ調理チームの協力のもと、海星高校の生徒が考案した「タチウオチップス」の調理体験を行いました。初めて調理を体験した参加者もいましたが、全員がこんがりと焼けた、ほくほく食感のタチウオチップスを作り上げました。作りあげたチップスは、お土産として、家族に持ち帰り! (結果、自分で全部食べちゃった子も…)

友達と一緒に美味しいものを作つて食べたからとても楽しかった。

高校生の皆さんに調理を教えてもらい、貴重な体験ができました。

**持続可能な資源にする為、
「資源管理」の大切さを教わる。**

「シ・常磐もの」を持続可能な資源にするため、福島県と漁業関係者がともに取り組む資源管理法について学びました。県と漁業関係者が協力し、稚魚の放流や漁獲サイズの制限を行ったヒラメは、震災前の7倍に資源量が増加しました。「シ・常磐もの」も第二のヒラメを目指して、他県の資源管理法を視察するなど、取り組んでいる内容を教わりました。また、自分たちにもできる資源管理への取り組み「福島の魚を美味しく食べる事」の重要性を教わりました。

海洋汚染や地球温暖化を止められるように自分で出来ることを考えて海の生き物を守つていきたいなと思った。

大好きな海を守りたいと思った。海を守ることで「常磐もの」も守つていけると思う。

アーティストとして活動する金澤裕子さんが協力!

プロフィール
福島県いわき市出身
筑波大学 芸術専門学群 総合造形専攻卒業
空と島をメインに、故郷福島の風景などを描いています。
目に見える風景に、私が心に描く理想世界や
愛・希望・情熱を織り交せて。

イベントで学んだこと、
考えたメッセージを元に
コラージュを作成!

2日間で学んだ内容と、班ごとに考えたメッセージをもとに、いわき市で活躍するアーティストの金澤裕子さんとともにコラージュを作成しました。参加者一人一人の想いが詰まった十人十色のイセエビとタチウオが生まれました。

製番	提出日	2024年8月27日(火)	佐藤	校了印 または 確認印
品名	中吊りポスター 01			
サイズ	W1030×H364 mm	色	CMYK	
その他	35%縮小 上部白部分はクワエ(40mm)			

未校了デザインデータの保管期限について
データの保管期間は最終ご提出日から6ヶ月間となります。

色調について
実際の製品とは「環境・条件」によって色調が異なります。



製番	提出日	2024年8月27日(火)	佐藤	校了印 または 確認印
品名	中吊りポスター 02			
サイズ	W1030×H364 mm	色	CMYK	
その他	35%縮小 上部白部分はクワエ(40mm)			

未校了デザインデータの保管期限について
データの保管期間は最終ご提出日から6ヶ月間となります。

色調について
実際の製品とは「環境・条件」によって色調が異なります。

タチウオチーム

